

教員区分	教員氏名	メールアドレス	担当科目分野	担当科目	単位数	実務経験の内容等
専任	金 美德	kim-m@tama.ac.jp	問題解決学科目群	アジア経済論 I	2	(株)三井物産戦略研究所にて北東アジア地域を担当・統括し、世界潮流の把握、同地域の政治経済動向とビジネストレンドの分析、地政学リスクの助言、アジア戦略の提案などを行った。具体的には、三井物産の経営幹部・各部署・各支店、二木会(三井グループ社長会)、関係省庁向けに資料・情報の提供やブリーフィングを行った。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科目群	韓国経済論	2	
	小林 英夫	kobavashi-h@tama.ac.jp	産業社会科目群	キャリア・デザイン入門	2	日本IBM㈱でSEおよびソリューション営業に従事後、イー・アクセス㈱(現ソフトバンク)の創業に参画。主に組織管理や経営企画を担い東証1部上場へ貢献、代表取締役副社長を務める。子会社としてイー・モバイル㈱(現ソフトバンク・ワイモバイル事業)の創業も手掛け、経営戦略本部長・情報システム本部長、副社長を歴任。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科目群	経営組織	2	
			問題解決学科目群	ベンチャー企業論	2	
	佐藤 洋行	sato-h@tama.ac.jp	問題解決学科目群	IT概論 I	2	2008年から(株)ブレインパッドにて、データ分析事業およびwebサービス開発事業のマネジメント、データ分析関連教育事業の立ち上げを行う。2014年からは、同社とヤフー(株)とのジョイントベンチャーである、(株)Qubitalデータサイエンス取締役を兼任。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科目群	データ分析実践	2	
			問題解決学科目群	マーケティング・データ分析	2	
	志賀 敏宏	shiga@tama.ac.jp	問題解決学科目群	日本経営論	2	(株)日立製作所 家電研究所にて、世界初の半導体撮像素子によるビデオカメラの電子回路設計、半導体開発、シミュレーション、製品化に従事。特許出願10件余。(株)三菱総合研究所にて自動車・電機企業の新規事業の開発・マーケティングコンサルティング等70件程度に従事。高精細カラープリンタ事業等を支援。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科目群	ビジネス戦略	2	
	長島 剛	nagashima-t@tama.ac.jp	問題解決学科目群	事業デザイン論 II	2	多摩信用金庫にて、シニア・中小企業向けの事業企画に従事。多摩市・多摩信用金庫・多摩大学の三者による「多摩市創業支援事業連携協定」締結をはじめ、多摩地域の市町村や大学・高専等との地域連携多数。多摩ブルー・グリーン賞、ブルームセンター、課題解決プラットフォームTAMA、創業支援センターTAMA等開設。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科目群	地域金融論	2	
	中庭 光彦	nakanishi@tama.ac.jp	問題解決学科目群	地域観光論	2	日本コンベンションサービス(株)でPCO(Professional Congress Organizer)となり国際航路会議、多摩学長国際会議等数々のMICEの企画・運営、自治体のMICE戦略策定業務に携わる。その後、(株)プロジェクトブレインを創業し、企画担当役員・文化事業のプランナーとして活躍。1999年のミツカン水の文化センター創立に当初から参画し、第11回(2009)日本水大賞厚生労働大臣賞を受賞。現在もアドバイザーを継続中。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科目群	地域政策プランニング	2	
			問題解決学科目群	地域ビジネスプランニング	2	
	西村 知晃	nishimura-t@tama.ac.jp	問題解決学科目群	人材マネジメント論	2	三菱マテリアル(株)人事部門において、東京本社および九州工場(福岡)の人事・総務を経験。給与・賞与・退職金制度の改定・実施、労組折衝のほか、新卒・中途採用、社員教育を担当。また、神戸大学大学院にて金井壽宏教授のもとでリーダーシップ論他組織行動論を、平野光俊教授のもとで人的資源管理論を学ぶ。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
問題解決学科目群			リーダーシップ論	2		
バートル	baatar@tama.ac.jp	問題解決学科目群	アジア経済論 II	2	株式会社三井物産戦略研究所国際情報部にて、親会社の株式会社三井物産の会長以下経営陣をはじめ、経営企画部、各商品本部(国内・海外拠点)向けに、大中華圏におけるビジネス戦略の立案・企画と情報支援活動に参画。また、三井グループの関連企業の経営陣向けにも定期的に情報支援活動に従事した。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。	
		問題解決学科目群	中国経済論	2		
初見 康行	hatsumi@tama.ac.jp	産業社会科目群	キャリア・デザイン I	2	株式会社リクルートHRマーケティング(現:リクルートジョブズ)において法人営業に従事。中小企業から大手企業に対し、広告媒体を使用した採用支援活動を行う。その後、自社の人事部に異動し、主に新卒採用の企画立案・実施に携わる。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。	
		産業社会科目群	キャリア・デザイン II	2		
		産業社会科目群	キャリアデザインIII	2		
		産業社会科目群	キャリア・デザインIV	2		

教員区分	教員氏名	メールアドレス	担当科目分野	担当科目	単位数	実務経験の内容等
専任	浜田 正幸	hamada-m@tama.ac.jp	産業社会科目群	インターンシップ I	2	本田技研工業(株)、(株)本田技術研究所にて自動車レースのF1プロジェクトのマネジメントチームに参画。その後(株)野村総合研究所で経営コンサルタント。独立して(株)ケアブレインズ創業。共同ファウンダー。(株)ジェイ・フィール創業。取締役副社長。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			産業社会科目群	インターンシップ II	2	
			産業社会科目群	キャリア・デザイン I	2	
			産業社会科目群	キャリア・デザイン II	2	
			産業社会科目群	キャリア・デザイン入門	2	
			産業社会科目群	業界研究 I	2	
			問題解決学科科目群	消費心理	2	
専任	松本 祐一	matsumoto@tama.ac.jp	問題解決学科科目群	事業デザイン論 I	2	株式会社シー・エンド・シーにて、国内食品・飲料メーカーの商品開発のための市場調査の企画、実査、分析等に従事、その後株式会社アイアンドディーにて、国内外のIT関連企業のマーケティング、特に顧客開発のための戦略立案・実行を担当。また、学生時代に国際NGO 国境なき医師団日本事務局にて、学生NPOの立ち上げと運営を経験している。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科科目群	NPO・NGO論	2	
専任	村山 貞幸	murayama@tama.ac.jp	産業社会科目群	業界研究 II	2	(株)電通にて、自動車、時計、化粧品などのクライアントを担当。ヨーロッパ、アフリカ、中近東メディアキャンペーン、台湾市場参入キャンペーン、ソ連空港看板、パリVOGUEタイアップ広告、汎アジアクラシックコンサート、アジア広告企業コンベンションなどを企画・運営した。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			問題解決学科科目群	ブランドマネジメント	2	
			産業社会科目群	マーケティング入門	2	
非常勤	秋庭 淳志	akiba-a@tama.ac.jp	産業社会科目群	業界研究 III	2	中小企業政策の中核的な実施機関に所属し、中小企業診断士として、数多くの中小企業の経営・マーケティング戦略の策定や事業計画の作成支援などに従事。マーケティングリサーチを中心とした調査や経営課題の分析を得意とする。また、多様な業種の中小企業と地域のブランドを創生する事業など、数々の新規事業を立ち上げた経験を有する。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			産業社会科目群	業界研究 IV	2	
	萩阪 哲雄	ogisaka@tama.ac.jp	産業社会科目群	産業社会特講(ビジョン・マネジメント論 2019春)	2	警視庁、ベンチャー企業で勤務の後、組織風土改革プロフェッショナルファーム スコラ・コンサルの創業期に参画。同社パートナーを経て、独立。職場の結束力を高め、ビジョンを行動へ変える「バインディング・アプローチ」手法を提唱して、株式会社 チェンジ・アーティストを設立。代表に就任。20年間、3万時間のコンサルティングを展開して、1万人以上のリーダーを支援する。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
	梶原 裕	kaiiwara-y@tama.ac.jp	産業社会科目群	産業社会特講(スマートスピーカーアプリ開発)	2	小売向けITベンダーにて、VB.NET・C#・Java・Javascript (jQuery)を用いて小売向け基幹システムの開発、導入支援に従事。その後、フロントエンドエンジニアとしてクラウドを用いた企業向けITソリューション開発を経て、現在はETLツールやBIツールを活用したクラウドに載せるビッグデータ基盤の構築を行っている。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
	橋川 幸夫	kitsukawa-y@tama.ac.jp	産業社会科目群	産業社会特講(メディアの時代を生きる)	2	'72年、音楽投稿雑誌「ロッキングオン」創刊、編集室長。'78年、全面投稿雑誌「ポンプ」を創刊、編集室長。その後、メディア開発、マーケティングリサーチ、企業コンサルティングなどを勤める。'96年、株式会社デジタルメディア研究所を創業。インターネット関連の業務、コンサルを行う。「暇つぶしの時代」(平凡社)「森を見る力」(晶文社)など著作多数。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
	久米 信行	kume-n@tama.ac.jp	産業社会科目群	ビジネスコミュニケーション II	2	イマジニア(株)でゲーム企画開発と営業、日興證券でAI相続診断システム開発・研修担当を経て、家業のTシャツメーカー久米繊維工業の三代目経営者(現在相談役)。いちはや(IT)を活用し、日経インターネットアワード、経済産業省「IT経営百選」、東京商工会議所「勇氣ある経営大賞」特別賞を受賞。APEC2010中小企業サミット日本代表。東商墨田支部副会長・墨田区観光協会理事として観光地域づくりに邁進。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
	後藤 涼子	goto-r@tama.ac.jp	問題解決学科科目群	データベース I	2	野村證券(株)企業情報部を経て、ゼネラルビジネスサービス(株)にて企業向けMS Office等各種アプリケーション、WEB制作研修等に携わる。その後ITインストラクター及びライターとして、講師活動を行うとともに、IT関連書籍の執筆多数。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
	須山 憲之	suyama-n@tama.ac.jp	問題解決学科科目群	グローバルマーケティング	2	大学を卒業後、百貨店、エレクトリック・コマース、外資系製造卸、商業デベロッパー、外食産業に勤務。その間、東南アジアを中心に海外現地法人に10年間勤務。主なポジションは、バイヤー、営業統括部長、ショッピングモール管理責任者、ファストフード業CEO。海外にてM&Aも手掛け、現地法人の買収なども行う。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
	西村 公児	nishimura-k@tama.ac.jp	問題解決学科科目群	ビッグデータ活用法	2	㈱ルーチェを経て、㈱富士通ソーシャルサイエンスラボラトリーの共創活動支援に参画。共創活動支援のIT起業進化論に従事し、中小企業経営者のためのIT化を促進したWebコアInnovation Suiteの事業化を図る。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。

教員区分	教員氏名	メールアドレス	担当科目分野	担当科目	単位数	実務経験の内容等
非常勤	久恒 啓一	hisatsune@tama.ac.jp	産業社会科目群	ビジネスコミュニケーション I	2	日本航空株式会社、ロンドン空港支店、客室本部労務担当等を経て、本社広報課長、サービス委員会事務局次長を歴任。ビジネスマン時代から「知的生産の技術」研究会(現在はNPO法人)に所属し著作活動も展開。その後、新設の宮城大学教授を経て、多摩大学経営情報学部教授、多摩大学副学長を歴任。著作や雑誌への寄稿や講演など全国区で活躍。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。
			産業社会科目群	立志人物伝	2	
	諸橋 正幸	moro@tama.ac.jp	問題解決学科目群	経営とセキュリティ	2	日本アイ・ビー・エム(株)にて、1974-99年まで、日本語による関係DBの質問応答システム「やちまた」の開発、仮名漢字変換および文書作成管理システム「ことだま」の開発、クレーム文の分析による顧客関心の動向把握システムの開発、日英自動翻訳システムJETSの開発、テキスト情報の自動分類と可視化システム「Information Outlining」の開発などに従事。上述した実務経験を担当科目において十分に活かしつつ、実践的教育を行っている。

計 94
 学部等共通科目(産業社会科目群) 42
 専門科目(問題解決学科目群) 52